

記入例

個別避難計画書

台帳番号(ID)		※記入しない		作成年月日	令和 年 月 日	
本人の 情報	フリガナ	タマキ タロウ		性別	生年月日	
	氏 名	玉城 太郎		男・女	19XX 年 1 月 1 日	
	住 所	玉城町〇〇1234 番地 1234		自治区名	〇〇区	
	連絡先	自 宅	0596-58-XXXX	携 帯	090-XXXX-XXXX	
		F A X	0596-58-XXXX	メー ル	XXXX@XXXX.jp	
	該当する□にチェック☑					
	世 帯 状 況	☒ 独居 ☐ 同居家族あり→→→ 人 (本人は含みません)				
	特記事項 (身体 の 状況、移動に要する器具、持ち出すべき物など)					
	☐ 身体障害者手帳等を持っている 障がい名 ※該当する項目に☑を入れる ☐ 認知症状がある ☐ 寝たきりである ☐ 歩行が困難である→ ☐ 車いす ☐ 杖 ☐ その他 () ☐ 難病患者である 病 名 () ☐ その他 ()					
	治療中の病気	〇〇〇症				
かかりつけの病院	〇〇病院	担当医	〇〇先生			
飲んでいる薬	※薬剤情報提供書の添付でも可					
家の 状況	居住建物について	☐ 持ち家・ ☐ 借家	居住建物の構造	※木造平屋建てなど構造を記入		
		日中よくいる部屋		※東側角の居間など具体的な場所を記入 (夜間共に)		
	ペットについて	☒ 飼っている (犬) 猫・その他 () 頭数 (2 頭)・ ☐ 飼っていない (飼っている方)→ ☒ 一緒に避難する ☐ 一緒に避難しない				
家族等 の情報	緊急時連絡先 (家族等)		氏名	続柄	住 所	
		①	玉城 花子	子	玉城町〇〇9999 番地	090-XXXX-XXXX
		②				
		③	※書ききれない場合は別紙の添付も可			

※ 上記、家族等の情報は本人情報と同様に外部提供されることに同意を得たうえで記入してください。

自宅のある場所を事前に確認しましょう。該当する□にチェック☑

- ① 大雨の時、あなたの自宅のある場所は？ ※未記入でも可
☐ 洪水による浸水の危険が高い ☐ 土砂災害の危険性が高い
- ② その他、あなたの自宅の心配事を記入
【 ※あれば、具体的な内容を記入 】

裏面も必ず記入してください

該当する避難場所の□にチェック☑および記入			
どこへ	大雨のとき (洪水)	避難場所	☐ 在宅避難 ※大雨、地震共に1カ所は☑を入れる
			☐ 避難所
			【 ☐ 近隣の指定避難所 () 】
			【 ☐ その他避難所 () 】
			☐ 家族・知人宅
	地震のとき	避難場所	☐ 在宅避難
			☐ 避難所
			【 ☐ 近隣の指定避難所 (※同じ内容であれば「同上」も可) 】
			【 ☐ その他避難所 () 】
			☐ 家族・知人宅
			☐ その他()
※町が開設する指定避難所や緊急避難所への避難のほか、安全な場所にある「家族・知人宅」や「在宅避難」など、想定される災害に対応した避難先を検討しましょう。			

避難支援等関係者（実際に避難支援していただく人を記入）※その方の同意を得て記入								
誰と	①	氏名	※支援していただける方が決まっていれば記入				電話	
		どのように (該当する支援内容の□にチェック☑)						
		☒ 声かけしてもらう		☐ その他の支援()				
		☐ 一緒に避難先に行く		【移動手段】 ☐ 徒歩 ☐ 自転車 ☐ 車 ☐ その他 ()				
		氏名		続柄		住所		電話
	②	どのように (該当する支援内容の□にチェック☑)						
		☐ 声かけしてもらう		☐ その他の支援()				
		☐ 一緒に避難先に行く		【移動手段】 ☐ 徒歩 ☐ 自転車 ☐ 車 ☐ その他 ()				
		※避難支援の依頼は、本人や家族等から普段のお付き合いの中でお願ひしてください。 ※あなたの住んでいるところから、遠い人（町外の人など）は、避難支援等関係者にはなれません。						

該当する□にチェック☑	
☐ 歩行が困難	☐ ゆっくり大きい声で伝えてください
☐ 目が見えない（見えにくい）	☐ ゆっくり避難誘導をしてください
☐ 耳が聞こえない（聞こえにくい）	☐ その他（具体的に記入） ※☑はいくつでも可
☐ 言葉や文字の理解が難しい	
☐ 危険なことを判断できない	

伝えておきたいこと	
その他	